



2024年2月8日

各 位

会社名 帝人株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 内川 哲茂
(コード番号 3401 東証プライム)
問合せ先 広報・IR部長 浜島 直樹
(TEL 03-3506-4395)

非連結子会社における訴訟の一部解決に伴う 営業外収益（持分法による投資利益）の計上に関するお知らせ

当社は、当社の非連結子会社である Teijin Desenvolvimento Agro Pecuário LTDA（本社：ブラジル サンパウロ、代表取締役社長：Jan Foellings、以下、「TEDAP」）において係争中であつた土地接收に関する訴訟の一部解決による補償金を受領することがほぼ確実となりました。これに伴い2024年3月期第3四半期累計の連結決算において、営業外収益を計上することとなりましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 経緯

当社は1972年に、ブラジルの南マット・グロッソ州ノバ・アンドラジーナ郡に土地を購入し、TEDAPを設立し牧場を開設しました。その後2007年に同国大統領令により農地改革院（以下、「INCRA」）が当該土地の接收を実施し、TEDAPは牧場経営から撤退することとなりました。TEDAPは当該接收が不当であるとしてINCRAに対し訴訟を提起し、2018年に接收は無効として補償金支払いの判決が下りました。その後補償金については入金がなされておりましたが、2023年に同国連邦政府より負債の支払い規定の見直しが要請されたことで同年12月に負債返済の方針が表明され、補償金が入金される見込みとなりました。なお、補償内容の一部については引き続き係争中です。

2. 相手方の概要

- (1) 名称: 国立植民農地改革院 (Instituto Nacional de Colonização e Reforma Agrária)
- (2) 所在地: Rua Jornalista Belizário Lima, nº 263, bairro Vila Glória, Campo Grande, Mato Grosso do Sul
- (3) 代表者: Paulo Roberto da Silva, Superintendente Regional do INCRA no Mato Grosso do Sul

3. 今後の見通し

本件について、本日公表の「2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、約72億円の持分法による投資利益を営業外収益として計上しております。なお、今後実際の受領額が大幅に変動する場合は、速やかに開示いたします。

また、2024年3月期の通期連結業績予想につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以 上